

FreeStyleリブレをお使いの患者さんへ



装着中はセンサーが外れないようにご注意ください。



ドア、家具、人、その他にセンサーをぶつかけたり引っかけたりしないよう注意してください。



からだを洗ったり、拭いたりするときに、センサーを引っかけたり引っばったりしないようにしてください。
※水深1メートルより深いところにセンサーを入れたり、30分以上水に浸したりしないでください。



センサーや粘着剤を触る、押す、引っばるなどしないでください。



センサーが外れるおそれがあるため、腕周りがピッタリした服は避けてください。



衣服の着脱時にセンサーをぶつかけたり引っかけたりしないよう注意してください。



体が接触するスポーツやセンサーが外れるおそれのある激しい運動は避けてください。

次のような場合は、血糖測定機能を用いて血糖値の測定を行ってください。

- ・ グルコース値トレンド矢印が「↑」または「↓」と表示された場合。
- ・ センサーにより得られた低血糖又は低血糖の可能性について確認する場合。
- ・ 測定結果と一致しない症状がある、または測定値の正確性に疑問がある場合。

※間質液と毛細血管の生理的な差異により、グルコース測定値に差異が生じる場合があります。

間質液と毛細血管のグルコース値の差異は、食後、インスリン投与後、運動後などの、血糖値が急速に変化するときにみられる場合があります。

次のような場合は、主治医(医療機関)に連絡してください。

- ・ ReaderにLOまたはHIが表示された場合は、血糖測定機能を用いて血糖値を確認してください。それでもLOまたはHIが表示された場合には、**すぐ**に医師に連絡してください。
- ・ センサーが外れた場合。
- ・ センサー装着部に刺激感や不快感がある場合。
- ・ センサーについて質問などがある場合。



FreeStyle
リブレ

<https://www.myfreestyle.jp/>

お客様相談窓口
✉ adc-cs.jp@abbott.com
☎ 0120-37-8055

アボットジャパン合同会社



life. to the fullest.®

Abbott